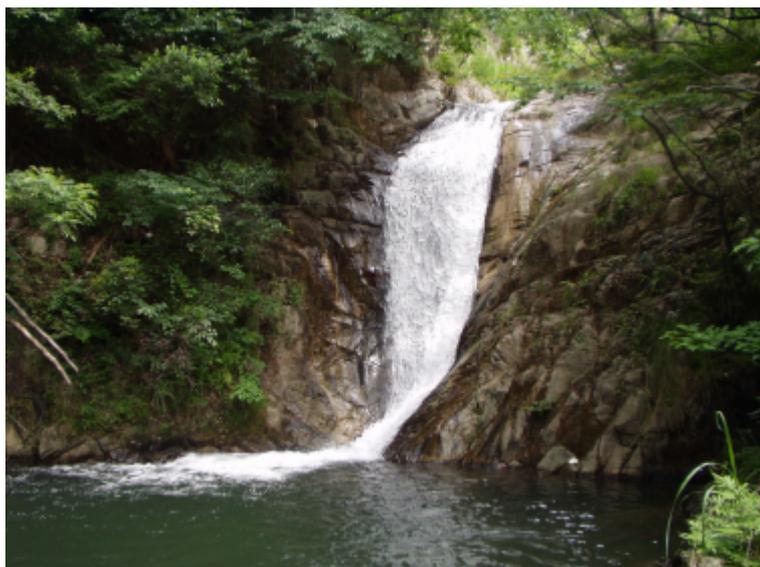


## < 灘区の滝 > 弁天滝 - 都賀川水系・六甲川（普通河川） -

六甲ケーブルの「六甲ケーブル下駅」から旧道を登っていくと、車道からもその姿を見ることができる「弁天滝」。実はちょっと目には見えない、かくれた部分をもっています。



車道から見えるのは上段の方で、2つの滝が横に並んでおり、向かって右側の方が水量が多いのですが、水は上段の滝の下で1つに合わさり、下段の滝となって流れ落ちていきます。上段の滝のさらに上流には、小さいながらも小滝の風情を備えた流れもあります。（写真下）



「弁天滝」の高さは上下合わせて約30m。下段の滝は高さこそ10mに足りませんが、「まとまった水が勢いよく滝つぼに落ちる」という点では非常に「滝らしい滝」で、とても美しい姿を見せてくれます。

< 一口メモ >

下段の滝を見るには、ガードレールを乗り越え、山腹を少し下らねばなりません。当然、整備された道ではなく、転落の危険もあります。それでも見に行こうとされる方は、十分ご注意を！

